

たかといちどいだよ



令和6年2月 第100号
たかといちどい保育園



ささぎの 人の心の あらたまり

— 吉分 台魯 —

家族揃って新年を祝っているさ中、大変なニュースが飛び込んできました。祝い事の気分も吹き飛び、一気に29年前の情景が蘇ってきました。あの日もそうでした。実際にその場にいる者が感じている状況と、テレビなどのニュースで伝えられる状況は初めのうちは大きく乖離しているものでした。今回の令和6年能登半島地震でも同じだったように思います。刻々と伝わってくる被害状況はどんどん酷くなっていき、深刻さが増していきました。まさに、阪神・淡路大震災の時と同じでした。その後の天候や気温変動までもが酷似しています。自然災害はいつ起こるか分かりません。ボランティア元年とも言われた平成7年。それまでも、それ以後も、人と人は強い絆で結ばれています。誰もが何か力になりたいと思わずにはいられません。たくさんの募金もいただきました。神戸市私立保育園連盟を通して被災地へお届けいたしました。

ただ、一緒に沈み込んでいるわけにはいきません。今、子どもたちにできることは何かを考えた時、それは、今の生活の中で、できることを精いっぱい頑張ることだと思います。そして、そこで頑張ったエネルギー（気）を現地の方々に送れたらよいのではないかと思います。

月が改まり、きっといいことがあると信じて過ごしたいと思います。今月の17日（土）には幼児クラスの「わくわく発表会」を予定しています。子どもたちのアイデアがそこかしこにちりばめられた表現、保育士の思いがいっぱい詰まった「しかけ」、どう展開していくか、わくわくしています。

新年度の準備も始まっています。にじ組の子どもたちは進級に向けて、制服の採寸を行っています。少し大きめの制服を身に付けて、ニコニコして鏡の中の自分に見とれている子、恥ずかしそうにしている子、制服を身に付けることを渋っている子、様々な景色があります。どの子も似合っています。今は大きめの制服も、卒園する頃にはちょっと小さくなっているかもしれません。

進級・進学まであと2か月。今月も全力で保育園生活を楽しんでほしいと思います。

上野 理生



2月の予定

内科健診	1日（木）	節分の会	2日（金）	誕生会	7日（水）
救急訓練	13日（火）				
わくわく発表会（3・4・5歳児）			17日（土）		
発育測定	19日（月）～21日（水）				
避難訓練	22日（木）				
体育あそび	1日（木）・29日（木）				





あつあつ



給食が大好きな子どもたちは、手づかみで食べたり、スプーンを使って口に運んだりしてそれぞれの食べ方で友だちと一緒に食事を楽しんでいます。「お魚おいしい？」と聞くと頬に手をあてて知らせたり、笑顔で応えたりしています。また、自分で食べる喜びや満足感を感じながら食事をする姿がたくさん見られます。これからも美味しさを共有しながら「〇〇が入っているね」など、言葉をかけて食事を楽しめるように関わっていきます。

最近、友だちとの関わりが増えてきました。友だちのしていることや持っている玩具に興味を示し、保育士の仲立ちの中「かして」「どうぞ」「ありがとう」というやりとりができるようになってきています。友だちと一緒に遊ぶことが楽しいと感じられるように、関わりを見守ったり、状況に応じて仲立ちしたりしていきます。



今月のねらい：友だちと関わって遊ぶことを楽しむ

おいしいね



ひがひが



外で遊ぶことが大好きな子どもたちは、寒さに負けず元気いっぱい体を動かして遊んでいます。みんな手足の力も強くなってきて、「せんせいおいかけて！」と言いながら園庭をたくさん走り回ったり、自分でジャングラミングに登ったりし、楽しんで過ごしています。寒い日が続きますが、今後も天気の良い日は戸外で遊んだり、室内でも子どもたちの発達に合わせて、様々な遊具を取り入れサーキット遊びをしたりし、しっかりと体を動かせるようにしていきます。

一人ひとり苦手な食材はありますが、食べられた時は「せんせいたべたよ」「みて～」など喜んで保育士に伝え、進んで食事をする姿が見られます。これからも意欲的な姿を認め、美味しさに共感しながら関わることで、友だちと一緒に楽しく食事を行えるようにしていきます。



おいかけて～

よいしょ～



今月のねらい：友だちと一緒に食事することを楽しむ



いっしょ



自分で着替えができるようになってきた子どもたち。前後や裏返しを直すときも一緒にすることで、今では、一人で直せるようになってきています。上着のファスナーも、自分で閉めようとしています。保育士もよく手を添えて援助していますが、初めは一生懸命自分で閉めようとします。その様子はとても微笑ましいものです。一人でできるように、上着の着脱の仕方を丁寧に伝えていきます。

進級に向けて、幼児グループと交流したり、玩具で遊んだりしています。一人ひとりの期待や不安を受け止めながら、楽しさに共感したり仲立ちしたりして関わっていきます。

じぶんでできるよ



ファスナーをあげるよ



今月のねらい：進級に向けて期待をもち、異年齢で交流することを喜ぶ



きりんグループ



給食を食べる前にゆめ組の当番の子どもたちが毎日メニューを読んでいます。その時に「かっこよくすわりましょう」「おさらはもってたべましょう」等食事中に気をつけることも言っているので、子どもたち自身で正しい姿勢や皿の持ち方など食事中のマナーを意識する姿が見られます。毎日繰り返し正しいマナーを知らせていることで、一人ひとりが習慣づいてきました。今後も、引き続き正しいマナーを丁寧に伝えていきます。

今月は、戸外に出る機会を多く作り、寒さに負けず存分に体を動かせる環境を整えていきます。また、ルールのある遊びを取り入れ、決まりを守る大切さを知らせていきます。



ちゃんとおさらもてるよ



今月のねらい：友だちと一緒に体を動かし、ルールのある遊びを楽しむ



うさぎグループ



福笑いやだるま落とし、百人一首など、普段はあまり触れる機会のないものを用意しました。すると、興味を示し、すぐに遊び始めた子どもたち。繰り返し遊ぶ中で、「だるまがさいごまでおちなかったよ」「またぼうずがでてきた～」と友だち同士で思いを伝え合い、楽しんでいました。これからも、友だち同士で楽しさを共有しながら遊べるように様々な遊びを取り入れていきます。

今月は、目標や時間を視覚的に分かりやすく伝え、見通しをもって片付けや帰りの準備などに取り組めるよう配慮していきます。



できるかなあ？



ぼうずだ～



今月のねらい：見通しをもって身の回りのことに取り組む



ぞうグループ



先月は、上着の着脱や片付けについて話をしました。ファスナーの開閉が「かたくてむずかしい」と伝えてきたときには、持つ場所や力の入れ方を一つひとつ丁寧に伝えることで、一人であろうとする姿が見られました。また、年下の友だちの見本となるよう見せながら畳んだり、年上の友だちの姿を見ながら取り組んだりして、それぞれが丁寧に畳むことを意識しています。習慣となるよう、引き続き見守っていきます。

今月は、冬の寒さに負けないよう、室内外問わずサーキット遊びや鬼ごっこなどをして、体をたくさん動かして遊べるようにしていきたいと思います。



じぶんでできるよ

きれいにたたもう



ここをもっとあげる

今月のねらい：寒さに負けず、体を動かして遊ぶことを楽しむ



年明け、みんな元気に登園してきたそうグループ。久しぶりに友だちと会い、とても嬉しそうにしていました。新年ということでお正月遊びをして遊びました。その中でも羽根つきがブームとなりました。



ペンで思い思いの絵や模様などを描き、オリジナルの羽子板を作りました。羽根の代わりにボールを使ったり、新聞紙を丸めたものを使ったりしました。4、5歳児はラリーが続くようにと、互いの立ち位置を調節し合いながら複数人で楽しんでいました。3歳児は自分たちで工夫し、床に座って互いの足を合わせることで、その足の中でボールを転がしてラリーを楽しんでいました。



そうグループでは、夏場からよさこいを踊り鳴子に親しんできました。鳴子の形に似た羽子板に興味をもち、「なるこみたいなかたちしてる！」と喜ぶ姿も見られました。遊びが、様々な形でつながっていると感じる一場面でした。今後も、子どもたちの興味関心を広げられるような活動や遊びをたくさん取り入れていきます。



《笑う門には福来る》



私は、お笑い好きです。お笑いの知識は誰にも負けない自信があります！

幼少期からお笑いにどっぷりとハマリ、休日は吉本新喜劇を見ながらお昼ご飯を食べるのが日課となっていました。気が付けば、頭の中はお笑いのことばかりのテレビっ子に・・・。

テレビの前でも大笑いするほどの私は、いつの日にか「会いたい」という思いが強くなっていました。そして、お笑いの聖地「なんばグランド花月」に、年に1回は必ず行き、実際に生で見るようになりました。私にとって推し活動です。

私のおすすめする芸人をランキングで紹介します。第1位！「見取り図」、第2位！「アインシュタイン」、第3位！「かまいたち」です。この3組はよくテレビにも出ている方なので、もしよければ注目してみてください。

最近、キングオブコントや年末に行われるM-1グランプリ等の大会となると、本気で応援し、お腹がちぎれるくらい大笑いしています。

みなさんは、「笑う効果」と言うのを聞いたことありますか？「よく笑う人は病気になりにくい」「笑いは副作用のない妙薬」といった言葉もあるように、昔から笑いと健康は大きく関わっていると言われています。ストレスを軽減し、免疫力を高めてくれる「笑い」のパワーは他にこんな効果も！「脳の働きが活性化」「血行促進」「自律神経のバランスが整う」「筋力アップ」このように笑いがもたらす嬉しい効果はたくさんあります。ぜひ、みなさんも日々の生活の中で、大笑いする機会を増やして、健康に過ごせるように、一緒に大笑いしませんか。

植田 絵理

